



憧れの子のヒミツを手に入れたどー!!
さて、どうするか
レ○プ? 陵辱? 調教?
いえいえちょっと強引に迫るだけです

そんなこんなのイチャラブ計画!?

いちゆきの

花を
咲かせましょう

巷で噂の怪物と戦う美少女が

元の姿に戻るところを動画撮影できてしまった

いやまさか皆の憧れの生徒会長様が変身していたとは

これが彼女の弱みになるようだったら色々楽しめそうだな……

エロゲみたいアレコレ命令して……
でもこの年で犯罪者にはなりたくないし
彼女の人生を破綻させたいわけでも無い
何より他の人間にバレたら後が怖い

うーむ、何か彼女が妥協できるような案はないものか



色々考えた結果
“動画を消す条件として1ヶ月間だけ恋人になる”
という提案を思いついた
早速、次の日の昼休みに生徒会室に呼び出してみる



結果から言えばあっさりとOKされた
思惑通りなのはいい事だけど
ちよつと嬉しそうだったのは俺の勘違いだろうか
何はともあれ、あの生徒会長とイチャイチャできる!!
なんとしてもこの1ヶ月で仲良くなって
正式な恋人になってやる!!

でもやれるものならやっぱりやりたい
という訳で初日の昼休みにまた生徒会室に呼び出して
みた
意外とこの時間は人が来ることはないらしい
おかげで簡単に二人きりになった



改めて二人きりで会うと
なんだか緊張するね・・・

ちよつと警戒されてる雰囲気
いきなり抱きついて投げ飛ばされるのも御免だが
もう昨日の夜から頭の中がピンクいことだらけで我慢の限界です

男ならまずはおっぱいから！

制服をはだけさせると

そこには思っていたよりも育ちのいい膨らみが二つ

隙ありっ！

ええ!?
ちよ、ちよっと待って!!

会長が胸を隠そうと動くと
遊びのあるブラの中で、おっぱいがたゆんと揺れる

女性の下着のことなんかさっぱりわからないので
スポーツブラなのは地味にありがたい
捲り上げるだけでいいんだから

い、いきなり
こういうことは...

こういうこと覚悟してなかった
とは言わないよね？

巨乳ってわけでもないのに触るととても柔らかい
緊張してるのか肌がほんのりと汗ばんでいて
しっとりとした感触が俺の手に纏わり付いてくるように心地良いな



かすかだが喘ぎ声が漏れ始めた
生徒会長の可愛い喘ぎ声を聞いたのは俺が初めてなんだろうなあ
よし乳首も舐めちゃえ

もう乳首も立ってるし

やあ・・・恥かしいよ・・・
・・・わかったから
制服は脱がさせて・・・

うわあ・・・ピンク色の乳首が俺の唾液に塗れていやらしくテカッてる
さつきより硬くなってるってことはちゃんと感じてるんだな
ちよっと不安だったけどこのまま下の方を責めても大丈夫なようだ

は...

あ...

あ...

あ...



ブラと違ってパンツはぴっちりしてるんだな
ちよっと小振りなお尻の形がはっきりわかる
流石に恥かしいのかな
もじもじと太腿を動かしてこっちの視線を気にしてるみたいだ

(うう…
もっとカワイイ下着
着けてくればよかった)

お?よく見ると股間の部分だけ汗が染みたように色が違う
俺の視線から逃げようとお尻を動かすたびに染みた部分が広がっていく
ふん、これは確認しなくてはいけませんなあ



おおおお！これが生徒会長の・・・
それにしてもグチヨグチヨになってるな
胸を弄られたのがそんなに気持ちよかったんだろうか？
普段は制服で締め付けられてそうだから開放感がよかったとか？
何にせよ初戦から弱点を見つけられたかもしれない
そう考えるとちよつと余裕が出てきたぞ

なんか・・・
スゴイ濡れてるみたいだけど？

そ、そんなこと・・・ないよ

あっ！
...んう！

ふん
ペロ

ぺろっ！
これは嘘を吐いている味だぜ！
ともかく準備は出来てるみたいだ
ていうか俺の方がもうはちきれそうです



入れやすいように椅子に座ってもらったが凄いい景だ
目が釘付けになってしまう
しかし溢れるほど濡れてる割りにはピッタリ閉じてるな
ほんとに入るのかコレ

えーと、じゃあ
いい、入れるね

うん…

でも俺の方も覚えが無いくらいにガッチガッチに硬くなってるし
狙いさえ間違えなきゃ押し込めるはずだ
とにかくここまで来て引いたりしたら
これから先、会うたびに気まずくなるだけになりそうだから
最後までやるしかないな



ここに死がって。。。と

んうっ!!
……つく!

く……!
はあ……

うおおお!!入った!!
ちよつと突っ張る感じがしたけどアレが処女膜か!?
すげえ。。。ゼリーで出来た両手でギュッと握られてるような。。。
はやく奥まで突っ込みたい!



つて、うわ俺のチ○ポに血が！いつ怪我したんだ！
。。。ああ、そうか彼女も初めてだもんな
ビックリしたあ

あ…
は…入った…の？

ケス

うん
全部じゃないけどね

そ、そうなんだ

泣かせちゃった。。。
そりゃそうだよな
あんな化物と戦うほど強くても痛いものは痛いよな
仮にとは言え恋人なんだから一人で舞い上がってないで
ちゃんと彼女も気持ちよくしてやらないと



がんがん腰を打ち付けたいのを我慢してゆっくりと・・・
こういう動きを普段すること無いから加減が分からないけど
腰を引くたびにカリの裏に潜り込んでくるような感覚が気持ちいい

はうんっ・・・
い・・・たっ・・・!

ハア

く・・・
あ・・・あつ

ハア

ハア

ふるふる

また喘ぎ声が聞こえ始めた
少しくらい早くしても大丈夫そうだな



締め付けが凄いいか
ゆっくりと動かしていても腰が抜けそうになるほど気持ちがいい
このまま中に出せたら。。。
そう考えたら一気に射精感が襲ってきた
まずい!! 抜かなくちゃ!!

くあ。。。!
で、射精る!!

あ。。。?
わあっ!?

ぎ、ぎりぎりセーフか?
膣中には出てないと思うけど。。。
しかし気持ちよかったな
大量にブツカケてしまった



顔にまでかかっちゃったか
彼女の方も放心状態なのかトロンとした表情で
体にかかった白液を見つめている

(これ…
男の人の…?)

はー…
はー…ご、ごめん
すぐ拭くね

愛液と一緒に垂れ落ちる血がちょっと痛々しい…
次にする時はもっと感じさせてあげなくちゃな
…嫌がられなければいいけど



ティッシュで拭いてあげなきゃ。。。
うん、ずっと黙ってるけど機嫌悪くなったのかな
かけられるのが嫌だったのか？

(ねばっとしてて…あつたかくて…
なんか気持ちいい…かも)

なと…

顔を紅くして精液を弄ってるのが、なんかエロいな。。。
息も荒いままだし興奮してるのかも
やば、半勃ちだったのがまたギンギンになってしまった



このままじゃ治まらないし
どの道やつてもらおうと思ってたんだから
フェラも頼んでみよう

く、口にするの...??

わー

嫌...かな?

...わかった
がんばってみるよ

女の子の手って柔らかいな
手コキには興味なかったけどハマる気持ちもわかる気がする
それにしても...
そんなにじっくり見られると流石に恥かしくなってくるぞ



エロ動画とかで見慣れてたつもりだったけど
実際やつてもらおうと凄い卑猥な絵面だな。。。

ん……ふ
こう……かな……？



うあ……！
すごい……！

(僕……お、おち○ちん
……舐めちゃってる)
はあ……っん

そんな上目遣いで一生懸命に舐められると
啜えられる間もなく出ちやいそっだ

もう射精る！
さつきティッシュ使って拭くものが無いから
このまま口の中に！

あつごめん…!!
また射精るっ!! くっ!

んう!?

うおっ 射精てる間もそんなに丁寧に舐められたら
足に力が入らなくなるよ



はあはあ。。。やっと射精止まった
吐き出すわけにもいかないから飲み込んでもうっしかないけないけど。。。
できるかな？



おお、頑張り屋さんだなあ
さすがは生徒会長なだけはある
ほんとイイ子だな。。。
益々自分のものにしたくなってきた

昼休み終了のチャイムだ
残念だけどここで終わりだな
もっとしたいけど生徒会長をサボらせるわけにもいかないし

あ：
もうこんな時間？

わわっ！
急いで服着ないと！

初日から強引にHしたのはまずかったかなあ
落ち着いてきたら不安になってきたぞ

キーンコ



それにしても・・・
さっきよりも随分色っぽくなった気がする・・・
ん・・・？何か言いたそうにしてるな

え：つと

?
どうしたの

僕のことはいつき、でいいよ
その：一応：恋人なんだし……

どうやら嫌われてはいないようでほっとしたけど
案外ノリがいいのかもしれない
だったら今度はもっと大胆なことをしてみるか



二週間も経ってようやく初デートに漕ぎ付けた
まあいつきは生徒会に部活に家での稽古
そういった日常に加えて悪者との戦いも忙しいから仕方ないんだが
やっぱり恋愛関係なんだからもっと色々したい
毎日出来るだけ顔を会わせてコミュニケーションをとってはいるが物足りない

だ、誰も僕のこと見てないよね…？

大丈夫、大丈夫
じゃ出発しようか

という訳で今日は俺のお願いを聴いてもらった
るくに時間を取れないのに文句一つ言わなかった俺に
引け目を感じているのか渋々承諾をとれた
約束通りなら今日のいつきは下着を着けてない



?
なんで後ろに…

とりあえず買ひ物でもということとで電車で移動開始
いやデートは口美みたいな物で俺の目的地は別にあるんだけどね
それにしてもこの服装じゃ本当に着けてないのかわからないな
服装も指定すればよかった
いつきが嘘を吐くとは思えないけど少し確認

わわっ?
な、なにしているのさ!!

んゝゝゝゝゝ
パンツラインは見当たらないけど
これではよくわからんなあ



見て分からないなら触ってみればいいじゃない
むむむ、この感触は。。。
小振りで掴みやすく張りもいい素晴らしいお尻ですね!!
。。。じゃなくてパンツパンツと

ちよ、ちよっと
ダメだってば

もうちよっとこうお尻の溝の方まで。。。
周りにバシない様にしなくちゃならないからもどかしいな
とりあえずはパンツらしきものはないようだ

4=4=

キ
ユ
ツ

キ
ユ
ツ

当然こっちも確かめないとな
胸は触ればすぐにわかるなあ
ほらほら〜コレが乳首でしょ〜

ㄥニ
ㄥニ

き、聞いているの？
あっ…こんな…ところで

じっとしてないと他の人に見られちゃうよっ
下着着けてないってバレちゃうかも



やっぱり胸が弱いのかな？
服の上からでも簡単に摘めるくらい
乳首が立っっちゃってるよ

あ…や…
口が…

プルル

ちゅ

ん…
ちゅ…は…あ

キュ

はあ…唇も柔らかくてプルプルだ…
ああもう、直に揉みたくってきた





むう。。。
痛いけどもう俺の方はスイッチ入っちゃってるからね
やめないよ

いたたた

もう。。。
*

もうちょっと本格的に。。。
*

隙ありーつと
おお！すべすべやわやわ
で、ちよつと濡れちゃってるんや。。。。

あ！こらっ
あっ…やあ…だ

次で降りるよ？

もう…

おーけーおーけー
こつちも準備万端ってヤツだからさ
ほらお尻にぐりぐり当たってるだろ？



ごめんね初デートなのに駅のトイレに連れ込んでこんなことしちゃって
でも最初から俺の目的地はここなんだ
この駅は人も少ないから

トイレにも滅多に人が来ないのはリサーチ済みだよ
いつきもこんなに濡れてるから我慢できないよね？

おお、すごい
こんなに溢れてる

んっ
あ…そんなに見ないでよお

いつきの足、すらっと伸びてて程よく筋肉もついていて
凄く綺麗だな。。。
目に付くところ全部にキスしたくなる



そついえば前の時はあんまりこは弄ってなかったな
え、この皮膚が被ってるようなちっちゃいのがクリってヤツか
指よりも舌で舐める方が弄りやすそうだな

!!
やっあああ!?

。。。びっくりした
なるべく優しくしたつもりだったけど
体が跳ねるくらい刺激があるのか



お互い準備はOKだな
今日は後ろを向いてもらって。。。と
入り口は相変わらずキツいけど中の方はもう痛みは感じないみたいだ
これならガンガン責めても構わないな

あつ
僕…っ…こんなところでっ！
Hしちゃって…るよお！！

や…あん！！

前から入れたときはまた違う感触がする
亀頭に膣壁がぐいぐい押し当てられて気持ちがいい
いつきも声の上擦っていて気持ち良さそうだ
突き入れるたびに可愛いお尻がふるふる揺れるのが更に興奮する

ア
ツ

ア
ツ

うおおおノって来たああ!!
と思ったら誰かトイレに入ってきた!?
クッソこんな時に!!

うお、漏れる漏れる

カチャカチャ

(げっ
やばい?)

!?

(うそ!?)

セクッ

バレたら駅員呼ばれちゃうか?

あああでもこんなの止められるか!

根元まで突っ込んでかき回すように動けば音も出ないよな?



いつきももどかしいのか俺の腰の動きに合わせて下半身をくねらせている
臍内も催促するかのように何度も締め付けてきて
俺の方が思わず声が出そうになってしまう
よーし、そっちがその気なら・・・

ふういゝ間に合ったあゝ

ん…ひやめ
聞こえ…ひやうよ

ほら静かにしないと

あ…か…ふう
君がする…から…
は……じゃないかあ

いつきの舌を玩んでいると
まるで上と下の両方に突っ込んで犯している気分になってきた
いつきも同じ気分なのだろう
しだいに指に舌を絡ませてくるようになった



やっと訪問者が出て行ってってくれたか
これで思いつきり動ける!!

いつきの腰をつかんで一心不乱に腰を打ちつける
お互い我慢していたせいもあってか急速に絶頂が...

は...あっ!?
いきなりそんな激しく...!!

いつき...
いつき...く!!
うろうう!!!

あっ...くう...う
僕...僕...何か...!
ああああはっあう!!

頭の中が真っ白になるっていうのはこういうことか
気が付けば俺はいつきの膣中に発射してしまっていた
慌てて引き抜いてもまだ射精が治まらず
白濁がいつきの足を汚していった

バツ

アッ

セックス



お…怒られた
瞳中にもちよつと出しちゃったもんな…
溜まりに溜まってたとはいえ
今回は反省してます…

もう！
これじゃデート続けられないじゃないか！

う…う…ごめん

ふ…ふあーすときすだって…
あんなのだし…

今度デートやりなおさないとな
いつきはチャンスを与えるだろうか…



もつとHに積極的になつてもらうために
こんな状況を演出してみたんだけど
流石に自分勝手がすぎたのは失敗だった

(でも…最後の方は
ちよつと気持ちよかった…かな)

カー



この日の失敗のせいで
今度は俺の方が引け目を感じてしまい
いつきをデートに誘えないまま
最後の週を迎えることになった

いつきの機嫌はとっくに直っていたが
俺はなかなか一歩が踏み出せないでいた
だが最後の日の前日、意外にもいつきの方からデートのお誘いがあった
最終日はちよつと遠出して海に行こうと言う
当然ながら俺はOKしたんだが…

ここはお爺様のお友達の
プライベートビーチなんだ

今日は好きに使っていいそうだから
思う存分遊べるよ！

名家の人脈パネエ
忘れがちだけどお嬢様なんだよなこの人！
ともかくデートに誘ってくれたってことは
俺に多少なりとも好感を持ってるってことのはず
うまいことムードを盛り上げて
告白まで持っていければチャンスはある…！



いつもはお堅い感じすらするいつきが無邪気にはしゃぐ姿はとても新鮮で
スタイルのいい肢体は健康美という言葉を体現してるようだ
ひとしきり二人で遊び、なかなかいいムードになってきたので
砂浜で少し休憩することにした
しかし海から上がるうとした瞬間。。。



うわわ!?

ザバァン

だ、大丈夫!?

あばばばば
バァン
バァン

何時間もぶっ通しで遊んだせいか足がつってしまった
バランスを失い派手にすっ転んだ俺は
軽くパニックって浅瀬にもかかわらず溺れかける
すぐにいつきが引き起こしてくれたものの失態を見せしてしまうとは。。。
これじゃムードもへったくれもないな。。。

海パンが摺り下ろされ俺のモノが跳ね起きる
これからされることへの期待と
いつきからの視線の羞恥に思わずピクピクと反応してしまう

ん……
こっちはもう元気になってるね
しようがない人だなあ

はは……
面目ない

いつきがチ○ポの隅々まで丁寧に舌を這わせてくる
献身的な姿がいとおしくなって
まだ濡れたままの髪を撫でてやると気持ち良さそうに息を漏らした



充分にモノがそそり立ったところで
持ってきていたバッグの中からいつきを取り出したのは
ピンク色のコンドーム

今日、絶対するんだらうなって思ってたから…さ
持ってきておいたんだ

ふふ…
僕って自分で思ってたよりも
はしたない子なのかもね…?

拙い手つきで装着し終わると
俺の上に跨りゆっくりと腰を下ろしてモノを飲み込んでいく
まるで俺を犯すのを楽しんでいるような悪戯っぽい笑み
けれど彼女の眼差しはとても優しいもので
視線を外すことなく俺の眼をみつめてくる



始めは感触を探るような動きだったいつきの下半身がしだいに波の音に合わせるように前後に揺れ始めるコツを覚えたのか腰の動きはどんどん早まり舌応無く与えられる快感に思わず呻きをあげてしまう

ん…んっ!
き、気持ち…いいねっ
君はっ…あっ…どう…かな
は…あっ!

ん
あ
は
ああ…
凄いいいつき
もう…出ちやいそうなくらい
くっ…気持ちいい

あは♥ よかった♥
じゃあ…もっと…激しく…ねっ

ラフなショートヘアが更に乱れていき引き締まった腹筋は腰を前後するたびまるで獲物を飲み込む蛇のようにうねっているそのくせ快感に耐える無垢な少女のままの表情が俺の興奮を掻き立ててくれる

誰もいない海でもう声を抑えることもなく
俺達は必死で腰を打ち付け合った
いつきがここまで淫らに感じているのが素直に嬉しい
避妊はしているので絶頂感を感じても構わずに突き上げ続け

僕…もう…!!
このまま…!!
はっあぁっ!!

俺もっ!!
射精すぞ!! いつき!!!

うんっ
きてっ! きてえっ!!!
あああああああくうううっ!!!

溜まりに溜まっていた欲望をいつきの膣中へと一気に吐き出した
射精している間も突き続けすぐに二度目の軽い絶頂が訪れる
二度の発射でゴムの中が精液でパンパンになると同時に
いつきも背を反らせて大きく体を震わせ絶頂を迎えた



嬉しそうに精液で遊ぶ姿は1ヶ月前は想像も出来なかった
3回目のHにしてこの楽しみよう
この先がちょっと怖いくらいだ

えへへ…
僕でこんなに出したんだね…

うん…
なんか…すごかったよ

は…は…
いつきもイけたんだな…?

いつきはタフそうだから
こっちも体を鍛えないと満足してくれないかも
でもこんなHないいつきが見られるなら頑張っちゃおう



日も落ちてきて約束の1ヶ月も終わりを迎えようとしている
俺は約束通りいつきの目の前で動画を消す

ちゃんと消してくれたんだね
…ありがとう

パソコンとかに保存してるかも知れないよ？

ふふっ
君の事をそこまで悪い人だとは思ってないよ

そう言われるとこっちが恥かしくなる
無理矢理つき合わせたのは俺の方なんだから



では改めて・・・

……これからも俺とお付き合ってもらえますか？



うん……はい
僕の方こそ
よろしく願います

こうして俺の計画はグッドエンドを迎えることができた
俺にはもったいないくらいに恋人だが
当然手離したくはないので嫁さんにするまで計画を立てていかなきゃな
でもそれはまた別のお話・・・ということにしておこうか